

KOCHI ROTARY CLUB

2023
2024

SINCE 1937



世界に希望を生み出そう
2023-24年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3557回

2023年8月29日 2023年9月5日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。ロータリーの例会は1週間ごとに開催されていますが、1週間を振り返ると世界では随分と多くの出来事があります。ワグネルのプリゴジン氏の乗った飛行機が墜落、24日には福島第一原発の処理水の海洋放出が始まりました。

これに反対する中国が日本の魚の輸入、販売を全面的に禁止するなど、政治的な形で利用しており、嫌がらせや不買運動等々、反日の動きが一気に加速化して、今後どうなるのか心配です。

この問題に関して国内では風評被害を1番心配していますが、昨日の高知新聞にはトリチウムの安全性について、科学的な知見に基づいて、多くのページを割いて詳しく書かれています。私は理解が進んで、とてもいい記事だったと思います。

先週、海洋放出が始まった直後に、高知県カツオ県民会議分科会が行われました。その中で、これからの時期はカツオが気仙沼に揚がるタイミング。産地は、揚がる港で決まることから表示が東北地方になるため、風評被害でどんな影響が出るか、あるいは出ないか、様子を見るしかないのか、関係者の中で議題になっていました。国内については様子見かなという感じがします。

8月も終わり9月を迎え、台風シーズンが本番になります。現在、日本の南には9号、10号、11号と3つの台風がいます。今年は台風が多いのではと心配しています。7月には秋田で豪雨災害があり、ガバナー事務所からも支援金の依頼が来ています。これに関しては、来週の理事会で高知RCとしての方針を決めて、皆さまにご報告します。

今夜はパレスホテル、明晩にはラ・ヴィータで、少し普段とは違う形の情報集会を開催します。森本征彦会員を講師にロータリーの寄付金についてちょっと勉強した後、一杯やろうじゃないかという趣旨です。長くロータリーにいる我々も、考えてみるとあまりよく理解できていない事柄もあります。いい機会ですので、ぜひとも多くの皆さんが参加して、質問もしていただければと思います。森本征彦会員、どうかよろしくお願いいたします。

昨日、事務局から10月3日の創立86周年の案内を送りました。こちら、今年は少し趣向を変えて開催します。「100万人のクラシックライブ」いう活動がありますが、佐竹会員のご紹介で、その創設者である蓑田代表と、2人の演奏家に来ていただき、15分ほどの趣旨説明と30分ほどのミニコンサートを企画しています。奥様やご家族と一緒に秋の夜長を過ごしたいと思いますので、お誘いあわせの上ご参加ください。



■本日のプログラム [9月5日]

ゲストスピーチ
プロマジシャン
鈴木 勝幸氏
「好きな事で食べていく方法」

会 長	中 澤 陽 一
副 会 長	中 島 和 代
幹 事	細 田 長 司
副 幹 事	入 交 英 太
会報責任者	小 林 達 司

● **ロータリーソング** 「それこそロータリー」

● **今週のピアノ曲** ザ・モンキーズ「デイドリーム・ビリーバー」

ピアノ演奏：宮地公美子会員



● **幹事報告**

・来週、例会終了後に理事会を行います。

● **ロータリー財団委員会より**

財団委員会と社会奉仕委員会は連携して、地区の補助金を活用して活動しています。今年も9月24日「Enjoy!世界の遊び」を計画しています。ダンス、遊び、スポーツ等々、盛りだくさんで、高知県在住の外国人の方との交流を通して、世界への関心、理解を深めてもらう趣旨で行われます。現在、龍馬学園さん、第一コンサルタンツさんのご協力を得て準備を進めています。どなたでも参加できますので、関心のある方はぜひご一報いただければと思います。



● **ゲストスピーチ**

**高知愛と、未来ある子どもたちの
笑顔に繋がる活動について**

モデル、女優、高知県観光大使 白田 久子 氏



私の祖父が西RCに所属していたと聞いています。私が生まれたときは、祖父は亡くなっていたので話を聞くことはできませんが、今でもバッジや机に飾る置物などを、母が大切に取ってあります。

私は1982年、上町5丁目で生まれ、色が真っ黒な元気な子どもでした。小さいころから父がよく本屋さんに連れて行ってきて、雑誌や本が大好きで、小学校6年生ぐらいからファッション雑誌を見ながらモデルになりたいと思っていました。中学2年のとき友達に写真を撮ってもらって、東京の事務所へ送ると、なんと、スカウトマンから家にかかってくる電話がきました。「もし本気でモデルをしたいのなら、週末、東京に来てください」と言われました。

両親と相談して、モデル事務所に入って、プロフィール写真を持ってファッション雑誌を1つ1つ回りました。最初にセブティーンの専属モデルの仕事にいただき、土曜日に1人で飛行機で東京に行き撮影をして、日曜日に帰ってくるという生活が始まりました。中学3年のとき、高知にいても仕事ができないから東京に行かせてほしいと両親に懇願し、高校から東京に出て、本格的なモデルの仕事がスタートします。

高校は堀越高校という芸能高校で、本当に華やかな学校でした。2006年24歳のとき、ミス・インターナショナルに出してみないかと事務所に打診されました。モデルとミスコンの仕事は別物です。モデルは洋服や化粧品などを可愛く、

きれいに見せる仕事ですが、ミスコンは自分をアピールしたり、外国の方とコミュニケーションを取る必要があって、私にできるだろうかと迷いながら渋々受けました。2、3か月、トレーニングを受けます。女性だけの世界ですから入ってみるとドロドロしたものがありましたが、自分が1番だと自信を持ってウォーキングやトークをするなど、いい経験ができました。

3,800人が応募した日本大会でグランプリを取りましたので、高知の方にも知っていただけたのではないかと思います。そこから、高知県の観光大使に選ばれたり、尾崎前知事と一緒にポスターを撮ったり、高知の仕事がたくさんさせていただいています。最近では、須崎のしんじょう君と鍋焼きラーメンのキャンペーンポスター、高知を贈ろうギフト15選キャンペーン、また、銀座のアンテナショップ・まるごと高知では高知の野菜を紹介しています。

講演などでは美容トークが多いのですが、美容は外だけではなく食べる物がすごく影響があることを、モデルの仕事をしながらとても感じています。肌をきれいにしたい、白くしたい、健康でいたい、そのためには口から食べる物がとても大事です。高知の野菜は太陽をいっぱい浴びて、空気も水もおいしいところで育っていますので、野菜の色が鮮やかできれいですし、味も濃いと言われます。色や味が濃いイコール栄養価も高いということです。高知の野菜をアピールするため、まるごと高知で、高知の野菜を使った料理をプロデュースして、トークショーなどイベントを行っています。

昨年5月、Uターンで高知に帰ってきました。結婚して6歳と5歳の年子がいますが、子どもたちは東京にいるときは、虫も触れない、かけっこはいつもビリ、泳ぐこともできませんでした。このままだと子どものためにどうなんだろうと考えたときに、高知に帰って育児がしたいと強く思いました。上の子は今年から小学校1年生、下の子は年長組で、毎日



城西公園で遊んでいます。虫も触れるようになりました。川でも泳げます。驚くような成長ぶりです。下の子には、私が土佐弁を教えてもらっています。

高知に帰って来てから子どもたちと触れ合う機会が増えて、何か恩返しというか、高知の子どもたちのためにできることはないかと考えました。ある時、子ども食堂の活動に参加しました。名前は知っていても、本当の活動内容は分からなかったのですが、いろいろ勉強をしていく中で、高知は共働きの家庭が多くて、1人で食事をしている子どもたちがいることを知りました。みんなと今日の出来事など話をしながら食事をとることは、子どもの成長にとってとても大切なことですが、それが難しい。あと、現実的に学校の給食以外、ご飯を食べることができない子どもが、未だにいます。私も、子どもを両親に預けて仕事に出ることも多いので、子ども食堂の活動に共感して、参加するようになりました。

子ども食堂は、地域みんなが家族だよ、ここをみんなの食堂にしようという活動です。SDGsの活動にもつながっていて、もう少して廃棄処分される食品を寄付してもらって、子ども食堂で使っています。食事は子どもは無料、大人は300円程度で一緒に食べることができます。毎週30人から50人が来ます。だんだん顔も覚えてきて、家族のようなつながりがあって、いい活動ができていると感じています。

もう一つ、児童養護施設の活動です。現在、高知県には11カ所の児童養護施設がありますが、私はすべての施設を回りたいと思っています。児童養護施設のイメージとしては、親とうまくいかない、両親がいない、そんなお子さんが多いのかなと思っていましたが、最近引きこもりや周り

のコミュニケーションがうまくいなくて、家でゲームばかりをしている。周りとの対話ができなくて不登校になったなどの理由で施設に入っている子どもも多くいます。私は、1つ1つの施設で本の読み聞かせをしたり、施設が望むものを寄贈したり、そして何より子どもたちといろんな話をします。市役所の方たちと一緒に活動していますが、自分が思っていたものと現場はやはり違います。子どもたちは天真爛漫で明るくて、その様子はもっと皆さんにも知ってほしいと思い、取材をお願いすることもあります。

最近よく多様性という言葉が使われますが、子どもたちが人とうまく話せないとか、自分はこうだからとマイナスに思っていることも、それが全部社会には必要不可欠のことで、「君がいるからみんながいるんだよ。君は一人ではないよ」という話をします。そして、そんな子どもたちが少しずつみんなと会話ができて、コミュニケーションがとれるようになって、元の学校生活に戻れたらとても嬉しいと思います。

私は美に関する仕事もしていますので、子育てで忙しい中でも女性として輝き続けたいという意識は強くあります。最近、カツオの心臓にエラスチンという美容成分が見つかって、そのサプリメントを飲むと肌が輝きます。このサプリメントはショップチャンネルで1時間で2,000万円売り上げています。スタイル維持に関しては、子育てがキープのカギになっていますが、週2回はピラティスに通っていて、時間がない中でも続ける事は大事だと思っています。

今後も、この高知で活動を続けていきますので応援をよろしくお願いします。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	9月14日	例会場変更(阪)	高知西RC	9月15日	創立記念夜間例会(三)
高知RC	9月19日	ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC	9月19日	ロータリー休日(星)
高知南RC	9月21日	例会場変更(阪)	高知中央RC	9月21日	秋分の日に振替の為休会(城)
高知ロイヤルRC	9月26日	月見夜間例会(星)	高知南RC	9月28日	例会場変更(阪)
高知中央RC	9月28日	お月見夜間例会(城)	高知西RC	9月29日	ロータリー休日(三)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (星)…OM07高知by星野リゾート

😊 ニコニコ箱 【敬称略】

入交 章二 母校慶應義塾高等学校野球部が、甲子園にてなんとなんと107年ぶり2回目の優勝を飾りました。在学中は弱かった野球部、予想だにできなかった快挙です。ここ高知とのご縁がとても深い慶應野球部で、笑顔と感謝の「エンジョイベースボール」を提唱したのは、追手前出身の名監督、前田祐吉さん。春合宿を高知市春野に移してから力をつけたチームでもあります。優勝監督、森林さんは私の長女の担任でもあり、修学旅行など高知に何度もいらしてくださいました。とても身近に感じられる嬉しい優勝になりました。高知とのご縁なくしてつかめなかった栄光に心から感謝のニコニコです。皆さん、応援ありがとうございました。

南 範子 夫の誕生日に珍しい観葉植物を送っていただきありがとうございました。さすがに衰えを感じる時が増え、労わってあげなければと思いますが、長い間、放っておいたので、労り方を忘れていました。

右城 猛 念願の福利厚生棟が完成しました。職場例会にご利用ください。

🌹 9月のお祝い

(会員誕生日)	尾木 謙三	土本 昭雄	近藤 誠人	
	森田 啓介	藤田 洋子	釘本 賢一	各会員
(配偶者誕生日)	岡内 眞由	寺田 加奈	海治 教子	齋藤 桂子
	宮地 美帆	宮地 憲一	坂元 晶子	亥角 理絵
	長井真智子	土本 雅子	佐竹 真紀	各会員配偶者
(結婚記念日)	近藤 誠人	松岡 宣明	各会員	



◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
8月29日	(-6)90	53	20	11	76%
8月15日	ロータリー休日				

● 累計額 [8月29日現在]

ニコニコ箱	167,000円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	94,653円	ポリオ募金	88,200円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	---------

■ 次週のプログラム [9月12日]

新会員スピーチ
 東京海上日動火災保険 高知支店長
 西 幸浩 会員
 「お世話になって80年
 東京海上日動 高知支店の取組み」

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>